

日本救急医療財団の活動報告

平 賢二 事務局長

2017年10月中旬から2017年12月上旬までの財団の活動について報告します。

総務部門に関する報告

仁平 正行 総務部

1. 救急救命処置検討委員会検討部会開催について

当財団は厚生労働省が発注した「平成29年度病院前医療体制充実強化事業」に応札し、平成29年10月5日付で受託契約いたしました。事業計画書では「救急救命処置の追加、除外項目等」に関する要望・提案の窓口システムの構築について、「救急救命処置検討委員会」で審議することといたしました。また、「救急救命処置検討委員会」委員長である坂本常務理事に出席をいただき、「救急救命処置検討委員会検討部会」を開催し、審議に係る内容を検討することといたしました。平成29年10月17日（火）10時00分よりTKPガーデンシティ品川において「第1回救急救命処置検討委員会検討部会」を開催いたしました。第1回の主な議題は、「救急救命処置の追加、除外項目等に関する要望・提案の窓口システム構築について」であり、提案を受けて評価する仕組みの検討に際しては、①医学的な妥当性、②日本の消防機関が行う救急業務などに落とし込んだ際の現実性、③そのために必要な教育と研修を念頭に置いて検討願いたいと、坂本救急救命処置検討委員会委員長から示されました。併せて、提案する人、評価する側の利益相反についても適切に対応できるような仕組みも考えるよう話がありました。その後、議論に入り今後の作業内容の確認作業が行われました。

平成29年11月14日（火）10時00分よりTKP品川カンファレンスセンター4階ミーティングルーム4M室において「第2回救急救命処置検討委員会検討部会」を開催いたしました。第1回部会に出された作業内容の確認、次回の作業手順及び12月25日（月）開催の救急救命処置検討委員会の資料について部会長から説明があり、①本日の資料2「類似事業の比較表」、②評価表・③入力要綱・④入力例の3つを1セットとし、⑤評価基準、振り分け基準の方針（A4：1～2枚程度）を作成することとなりました。

また、次回までの作業内容が示され、①提案書案の再修正、②提案書の入力例の作成、③厚生労働省の実施する3つの類似事業から、先見的な取り組みの抽出、④入力要綱の作成が委員及び事務局に割り振られ作業を進めることとしました。

1. 医師救急医療業務実地修練について

平成 29 年 11 月 13 日（月）から 11 月 14 日（火）までの 2 日間、各病院（13 施設）において施設研修を実施し、11 月 15 日（水）から 11 月 17 日（金）までの 3 日間、東京都港区のリロの会議室田町会場において、医師救急医療業務実地修練を実施しました。

受講対象者は、二次・三次救急医療施設等に勤務し、救急の第一線で活動している者（日本救急医学会専門医（認定医を含む）またはそれと同等の知識、技術を有する者）であつて、施設長の推薦する者となっており、今回は 37 名の受講者が参加されました。

研修の内容は、救急医の法的問題の講義及びワークショップ、救急部門の管理運営に関することのワークショップ、小児患者の標準治療と最新治療、病院前救護体制と救急体制、災害・テロ対策に関することのワークショップ、地域において救急医療施設が果たす役割の講義、ワークショップ及び J P T E C に関する実技、救急医療と感染症情報であり、特にワークショップにおいては、活発な意見交換と受講生自身による体験により受講生の相互間での連帯感が深められ大変有意義な実地修練となりました。

2. 病院前医療体制における指導医等研修（初級者）について

平成 29 年 11 月 30 日（木）から 12 月 1 日（金）までの 2 日間、兵庫県神戸市の兵庫県災害医療センターにおいて、病院前医療体制における指導医等研修（初級者）を実施しました。

受講対象は、3 年以上の救急臨床歴があり、これから MC を始める医師、現在も救急隊員への指導・助言を行っており、オンラインでも指示をしている医師、救急救命士・救急隊員の病院実習に関して院内コーディネーター役となる医師、二次救急医療機関において救急医療を担当している医師であり、今回は 32 名の受講者が参加されました。

研修の内容は、我が国の救急医療体制と病院前医療体制の概要、消防機関における救急業務及び救急救命士制度に対する理解、MC の基本と運用の理解、MC 関連法規に対する理解、救急救命士が実施する救命処置、オンライン MC のワークショップ、局地災害の MC に関する問題の理解、事後検証、症例検討会の方法論のワークショップ、救急救命士等に対する教育のワークショップ、MC 及び指導医の今後の展開のワークショップであり、ワークショップでは活発な意見交換がなされ、大変有意義な研修会となりました。